

[スーパースーパーグローバル大学創成支援] 推進項目進捗状況表 【制度設計目標】

部会名	大項目	中項目	細目	運用開始 H27	運用開始 H28	運用開始 H29 中間評価	運用開始 H30	運用開始 H31	運用開始 H32 中間評価	運用開始 H33	運用開始 H34	運用開始 H35	事後評価 H36		H40
本部	基本構想	TOYO GLOBAL DIAMONDS	普遍的全世代グローバル教育( TOYO-UCLA継続教育センター等含む)	★											
	基本構想	TOYO GLOBAL DIAMONDS	TGLプログラムの開発( Eポートフォリオの活用等含む)	★											
	基本構想	TOYO GLOBAL DIAMONDS	国際通用性の高いプログラムの構築(国際編入制度の導入等)		★										
	基本構想	TOYO GLOBAL DIAMONDS	持続可能な教育プラットフォーム構築(事業法人化、オンライン履歴書等含む)			★									
経営企画	基本構想	TOYO GLOBAL DIAMONDS	新学部内グローバル・イノベーション学科設置			★									
学長室	ガバナンス改革関連	ガバナンス	具体的ビジョン、中期計画等の策定	★											
	ガバナンス改革関連	ガバナンス	迅速な意思決定を実現する工夫	★											
	ガバナンス改革関連	ガバナンス	意思決定機関等への外国人の参画	★											
	その他		教育情報の徹底した公表	★											
	ガバナンス改革関連	人事システム	国際通用性を見据えた採用と研修(教員)	★											
	ガバナンス改革関連	人事システム	国際通用性を見据えた人事評価制度の導入・活用(教員)		★										
	ガバナンス改革関連	ガバナンス	IR機能の強化・充実(「高等教育研究センター」構想等)		★										
教務	国際化関連	教務システムの国際通用性	GPA導入状況(運用含む)		★										
	教育の改革的取組関連	教育の質的転換・主体的学習の確保	学生の実質的学びの時間の確保に関する取組			★									
	教育の改革的取組関連	柔軟かつ多様なアカデミック・パス	柔軟な転学科・転学部、Late Specialization等(ダブルメジャー制度等)					★							
	国際化関連	大学の国際開放度	柔軟な学事暦の設定の有無(クォーター制等)						★						
	教育の改革的取組関連	柔軟かつ多様なアカデミック・パス	早期卒業・入学、5年一貫制課程等						★						
国際	教育の改革的取組関連	教育の質的転換・主体的学習の確保	TA活用の実践(TGLキャンプの企画・運営等含む)	★											
	国際化関連	留学支援体制	日本人学生の留学についての支援体制の構築(各種奨学金の整備・拡充、カウンセリングの強化等)		★										
	国際化関連	留学支援体制	外国人留学生等の支援体制の構築(経済支援、日本語教育、カウンセリング、就職支援等)		★										
	国際化関連	語学力関係	日本語教育の充実(日本語教師養成プログラム、オンライン日本語コース等含む)		★										
	国際化関連	教務システムの国際通用性	教育プログラムの国際通用性と質保証(IAU、UMAP、国際編入制度、ディプロマサプリメント等)		★										
	国際化関連	大学の国際開放度	海外拠点の数及び概要		★										
入試	国際化関連	大学の国際開放度	入試における国際バカロレアの活用		★										
	国際化関連	大学の国際開放度	渡日前入試、入学許可の実施等(WEB出願システム、クレジットカード決済等含む)		★										
	教育の改革的取組関連	入試改革	多面的入学者選抜の実施		★										
人事	ガバナンス改革関連	人事システム	国際通用性を見据えた採用と研修(職員)	★											
	ガバナンス改革関連	人事システム	国際通用性を見据えた人事評価制度の導入・活用(職員)			★									
広報	国際化関連	大学の国際開放度	外国語による情報発信等(英語による情報発信、機関リポジトリ、JPSS等)		★										
校友	国際化関連	大学の国際開放度	外国人留学生OBの積極的活用(渡日前入試・奨学金面接官、海外広報官、アドバイザー任命等)									★			

※表中の★は、制度・施策、各種取組の開始年度を表しており、『構想調書』に記した期限を踏まえたものである。  
 ※『構想調書』の原文は、独立行政法人日本学術振興会のWEBサイト <http://www.jsps.go.jp/j-sgu/> に掲載されている。